#### 令和6年度事業計画

# <基本方針>

2020年初、新型コロナウイルス感染症が世界規模で大流行して以降、観光需要の落ち込みと旅行消費の低迷は地域経済に大きな影を落とし、昨年度来、当センターの来訪者数と売上は回復基調にあるものの、能登半島地震の影響や、さまざまな商品、サービス代金等の値上げが景気回復の妨げとなり、地場産品の販売環境は依然厳しい状況にあります。

こうした中、盛岡市の委託事業として令和5年度に実施した、もりおかエール便事業、盛岡地域ものづくり産業魅力向上事業は、地場産品の紹介宣伝と普及啓発、販売を促進するとともに、地場産業事業者の経営支援の一助となりました。

当センターの令和6年度の運営においては、令和5年10月の免税店再開による外国人観光客へのさらなる販売強化や、展示即売室の充実、各種物産展等への参加により、地域の地場産業事業者、関係団体、広域市町等との連携をさらに充実させ、工芸品や食品の紹介宣伝、普及啓発により一層努めながら、体験学習を通じたキャリア教育や生涯教育の機会と場の提供、人材育成事業による地場産業後継者の育成等の公益目的事業を実施します。また、地域外商品の販売や施設賃貸等の収益事業に継続して取り組み、センターの安定した運営に努めます。

以上を踏まえ、令和6年度は次の事業を実施します。

## 1 地場産業振興事業(公益目的事業)

盛岡地域の地場産業を振興するため、地場産品の普及啓発を図る「地場産品紹介普及啓発事業」、工芸品の振興と人材や後継者の育成につなげる「体験学習事業」、盛岡地域の地場産業への理解向上を目的とする「展示資料室運営事業」を公益目的事業として推進する。

# (1) 地場産品紹介普及啓発事業

- ① 新商品・旬の商品コーナー設置 センター展示即売室に、話題の新商品などの紹介コーナーや企画コーナーなどを設置するほか、新商品や地場企業に関する情報発信機能を強化し、販路拡大に努める。
- ② ふるさと納税返礼品に係る企画商品の開発 盛岡市が実施する「ふるさと納税」の返礼品について、企画商品の開発・新規商品 の掲載を進めるなど地場産品の発掘と発信を行い、販売促進を図る。
- ③ センターロビーでの岩谷堂箪笥入札会の実施
- ④ 展示即売室の機能強化・充実
  - ・来場者に地場産品に関する詳しい情報を伝えるため、展示即売室に従事する職員等 の知識・接遇等の向上に向けた研修を実施する。
  - ・盛岡広域で製造、加工される地場産品を、国内外から訪れる観光客や修学旅行生な どに広く紹介し、盛岡広域が持つ魅力の情報発信に努める。
  - ・令和5年度新たに導入した免税システムにより再開した免税店において、外国人観 光客が買いやすい売り場づくりに努め、地場産品の売上増を図る。
  - ・イベントスペースに、おすすめ商品コーナーを設け、活用を図るとともに、展示会等を開催し、地場産品の普及宣伝に努める。また、事業者に対して展示会など効果的な販売促進を周知しながら、施設の有効活用を図る。
  - ・出展業者に対する販売情報提供サービスとして、POSシステムデータを分析した月毎の販売動向を提供し、新商品の企画、開発や販路開拓を支援する。また、消費者の需要動向に配慮した商品づくりを積極的に働き掛けるなど、地場産業界の商品開発

力、販売力、企画力の向上を促す。

- ・年間のイベントカレンダーを作成し、季節感を演出しながら変化のある売場づくり に努め、来場者の増加を目指す。
- ・商品構成の見直しや新商品の開拓を行い、消費者満足度の向上を図る。
- ・展示即売室の接客を通して、消費者の需要動向の把握に努めるとともに、事業者への情報提供を適宜行い、商品説明のPOPの充実に努めるなど地場産品の普及宣伝に努める。
- ・修学旅行の誘致とともに、盛岡広域の地場産品の購買機会の拡大に向けて、土産品 購入額に応じ、取扱旅行代理店に対して手数料を提供する。
- ・消費者需要の高まるお中元とお歳暮の時期を中心に、即売室内にギフトコーナーを 設置するほか、広告宣伝に努め、地場産品の積極的な普及を図る。
- ・消費者に対して効果的な商品説明に努め、消費者の視点に立った展示企画、表示を 工夫し、消費者に好まれ、選ばれる、親切な売場づくりを目指す。
- ・接客サービスの向上に向けて、盛岡広域の窓口としての自覚を持った、おもてなし に努める。
- ・増加している外国人観光客が、スムーズな買物ができるよう外国語の説明やPOPなどを強化する。
- ・盛岡や商品に関する紹介 (TV・広報誌など) を話題にし、店頭での売場作りやPOP に活かし、販売促進をする。
- ⑤ 見本市や物産展などへの参加・販売
  - ・首都圏や沖縄県で開催される物産展、全国の地場産業振興センターでの交流物産展 などを通して、全国の消費者に対して盛岡広域の地場産品をPRし、販路拡大を目 指す。
  - ・県内外で開催される各種イベントに参加し、地場産品の宣伝、販売に努める。
  - ・ 県内外の消費者から商品に対する評価や意見を収集し、事業者への情報提供を行う など、商品の開発、改良を支援する。
  - ・民間の小売事業者と連携した出展販売を通じ、盛岡広域の地場産品の普及宣伝を行う。
  - ・盛岡市東京事務所と連携して首都圏で開催される催事等に出展し、盛岡広域の地場 産品の宣伝、販売を行う。

#### ⑥ インターネット通信販売

- ・バーチャルモール「盛岡手づくり村オンラインショップ」(https://www.rakuten.co.jp/morioka/)の運営を行い、インターネットの特性を活用した無店舗の手軽なショップとして、盛岡広域の地場産品の普及と販売の拡大を図る。また、消費者の嗜好や売上動向の把握に努めながら、商品構成の見直しや新商品の開拓を随時行うなど、掲載内容と品目の充実に努める。
- ・定期的にメールマガジンを発行し、地場産品に関する情報を提供するとともに、消費者需要の掘り起こしに努める。
- ・オンラインショップの販売促進に繋がるよう、トップページやカテゴリ、商品タイトルなどの見直しを行う。
- ・盛岡や商品に関する紹介(TV・広報誌など)を話題にし、商品説明の補足、話題の商品セットをつくるなどして販売促進につなげる。
- ・現在楽天で運用している「盛岡手づくり村オンラインショップ」のほかに、Yahoo! ショッピングで「盛岡手づくり村オンラインショップ」の運用を開始し、新規顧客 の獲得、販路拡大を目指し地場産品の普及拡大に努める。

#### (2) 体験学習事業

全国から盛岡手づくり村を訪れる来場者を対象に、「体験学習」を実施する。伝統の技 や製作工程を間近に見て、触れて、体験できるのは、盛岡手づくり村の最も優れた魅力 であり、工房の職人の技を生かし、工芸品などの手づくり体験を通して、ものをつくる 喜びや楽しみ、感動を体感してもらい、地域の文化や風土、そこから生み出された工芸 品への理解を深めてもらうことを目的とする。当施設を訪れている修学旅行等の団体を 対象に再訪のアプローチを行うことにより、効果的な宣伝を行う。

- ・手づくり教室の開催(通年) 陶器、陶器絵付、天然藍染、竹細工、わら細工、ドライフラワー、はたおり(7分野・18コース)
- ・修学旅行や団体旅行の行き先決定のための事前調査で来訪する学校教諭や、企業・団体の関係者に手づくり教室の詳細や盛岡手づくり村の魅力を伝えることにより、確実な来場者確保に努める。

# (3) 展示資料室運営事業

盛岡地域の地場産業に対する理解を深めてもらうことと地場産業の振興・発展を目的に、県内外から訪れる来場者に対して、歴史や製造工程、製作者等を資料やパネルで紹介するほか、伝統的工芸品の展示を行う。また、広域8市町と連携しながら広域の地場産業の振興と充実に努めるとともに、小・中学校の学習支援を行う。

- ・広域8市町と連携し、展示資料の精査と内容の充実を図り、県内外から訪れる来場者 に広域の産業、文化、工芸品の質の高さや芸術性をPRし、商品理解が深まるように 努める。
- ・盛岡広域の小学生や中学生を対象に、資料室を活用した学習を支援するなど、キャリア教育への対応に努める。

# 2 人材育成事業(公益目的事業)

盛岡地域の手づくり産業を担う技術後継者や経営後継者の育成を図り、地場産業の活性 化と振興に努める。

#### (1) 人材育成事業

手づくり産業の後継者が行う新商品開発や技術向上、市場開拓を目指す展示会などの 事業に対し、関係機関と連携しながら、成果の発現・向上に向けて積極的に支援する。

#### (2) 地場産業学習支援事業

盛岡広域の就学児童や生徒に対し、関係団体と連携を図りながら、手づくり産業への 理解とキャリア教育の推進に向けた効果的な取組みを行う。

#### 3 施設賃貸事業(収益事業)

南部鉄器協同組合、自動販売機設置業者及び地場産業事業者へ施設の賃貸を行い、センターの運営に必要な経費に充当する収益の一部とする。

## 4 販売促進事業(収益事業)

盛岡手づくり村のPB商品であるアロニア関連商品(アロニアサイダー、アロニアジャム、アロニアサプリメント、オリジナルアイス「なんじぇら?」)や手づくり村オリジナル商品(マスキングテープ・Tシャツ・前掛け・ハンドタオル)の販売のほか、POPの掲示や展示方法を随時検討し、販売強化に努める。また、盛岡地域外の集客力や収益力の高い商品等の販売を行って収益の拡大を図り、センター運営経費に充当する収益の確保に努めるほか、センター内で来場者に軽食喫茶を提供する「手づくり村マルシェ」のメニュー開

発とサービスの提供を行う。

また、物販などを通してアロニア商品・オリジナル商品の充実を図り、普及・PRを行う。

#### 5 共用施設維持管理事業 (その他の事業)

盛岡手づくり村を構成する、盛岡市・協同組合盛岡手づくり村・(公財)盛岡地域地場産業振興センターが共用する施設について、維持管理費を負担し合い、適切な施設管理を行う。

# 6 南部曲り家地場産品普及宣伝事業(その他の事業)

盛岡手づくり村の南部曲り家は、古くから馬産地であった盛岡広域の伝統的な生活様式を現代に伝える貴重な建造物である。この南部曲り家で工芸品の製作実演や伝統行事などを行うほか、体験学習の会場として活用し、地場産業の歴史や民工芸品を宣伝紹介することで、地域文化への理解を深めてもらうとともに、手づくり品の振興を図る。

- ○全国から訪れる修学旅行生や観光団体客に対し、南部曲り家を体験学習の会場として 活用し、地場産業の歴史や民工芸品の宣伝紹介を行う。
- ○広域に古くから伝わる民俗・伝統行事は地場産業の歴史と深く関わりがあることから、 施設内で郷土芸能等を披露する機会を設け、一般来場者や外国人客旅行客に民俗・伝 統行事等を紹介し、将来に伝承する活動を行う。

## 7 地場産業普及啓発事業 (その他の事業)

単年度で実施される行政からの委託事業を通じ、盛岡広域の工芸品等を地域の文化とと もに広く紹介し、普及を図る。

# 8 交流促進事業 (その他の事業)

広域8市町と連携し、季節ごとの催事を企画、開催するほか、他団体主催のイベントの 誘致や支援を行い、地場産品の普及宣伝に努める。また、新たな企画について調査・研究 に取り組み、催事の充実を図る。

- ○盛岡手づくり村盛岡広域ふるさと春まつり2024 (5月)
- ○盛岡手づくり村盛岡広域ふるさと夏まつり2024 (8月)
- ○盛岡手づくり村盛岡広域ふるさと秋まつり2024 (10月)
- ○盛岡手づくり村お正月フェア (1月)
- ○その他広域市町・関係団体の主催催事支援

## 9 管理運営事業(法人事業)

盛岡広域の地場産業振興の拠点性を高めるため、広域8市町と連携し、センターが有する機能を活用した事業等を実施するほか、地場産業の動向や各種施策等の情報共有を行うことにより、地域経済の活性化を図る。

また、周辺施設との連携により、来場者の誘致と利便性の向上に努めるとともに、観光 事業に取り組む関係機関等との連携を強化し、競合施設の中から選ばれ、喜ばれる、盛岡 手づくり村を目指す。

- (1) 全国地場産業振興センター協議会の運営に協力し、情報交換や連携事業に努める。
- (2) 広域経済の活性化を図るため、広域8市町と当センターで組織する「盛岡地域地場産業振興センター広域経済活性化懇談会」を通じて情報の共有、意見交換を行うなど連携強化を図る。
- (3) 盛岡手づくり村の各施設の案内パンフレットを作成し、センターの利用促進を図る。

- (4) 協同組合盛岡手づくり村と連携し、手づくり村の環境の整備に努め、施設の安全性や清潔度を維持し、来場者の快適性、満足度の向上に努める。
- (5) ホームページの効果的な運用を行うとともに、フェイスブック及びインスタグラムを活用した情報発信を行うなど、情報発信力の充実を図る。
- (6) 来場者を対象にアンケート調査を実施し、各種要望や意見、意向の把握に努め、利便 性の向上や各種サービスの充実に努める。
- (7) センター玄関ロビーに設置する「盛岡広域インフォメーション」の充実を図り、観光 や催事の情報発信機能を強化する。
- (8) 小岩井農場、つなぎ温泉、手づくり村の相互の連携を図り、地域振興と協同の誘客宣伝に努める。
- (9) 協同組合盛岡手づくり村と定期的に「情報交換会」を開催し、各種情報の共有や意見交換を行う。
- (10) 公益財団法人として、岩手県や盛岡市が実施する当法人に対する指導、監督、評価 事務等に適切に対応し、法人の健全な運営を図る。
- (11) 旅の駅や、赤ちゃんの駅など公的な施設機能の指定等を積極的に受け入れ、来場者の利便向上に向けて施設機能の充実を図る。
- (12) 事務局内の「経営会議」を定期的に開催し、センターの運営に関する各種情報を共有し、健全な運営を行うための検討等を行う。
- (13) マスコミに対し、盛岡手づくり村やセンターの情報提供を随時行い、取材等を通じてパブリシティー活動の促進を図る。

# 令和6年度 公益財団法人盛岡地域地場産業振興センター補正後収支予算 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで (単位:千円)

選本的性連用法計				令和6年4	·月1日から <sup>4</sup>	市和/平3月	ט ג בונ			(単位	1 1 3/
		公益目的	事業会計			収益事業	業等会計				
計画				ıl⊽ 1	ıl⊽ 2			4h 3	441/1	†	
一般正時程度短減の部   1. 世界	利日	73.1	7.2	4X I	48.2				164	法人会計	△≒↓
一般正明財産構造の部	村日	地場産業	人材育成	施設賃貸	販売促進				交流促准	<b>本八五</b> 司	一直
一般正純料産海域の部											
①基本財産運用益 基本財産受政利息 基本財産運用益 日本財産運用益 日本財産 日本財産 日本財産 日本財産 日本財産 日本財産 日本財産 日本財産		瓜光子木	于木	于木	チボ	事業	及宣伝事業	事業	チ木		
(1)経令財産用益 基本財産運用益計 11 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	I 一般正味財産増減の部										
(1)経令財産用益 基本財産運用益計 11 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 奴労増減の郊										
(四本料産運用益 本年財産運用金計 11 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0											
基本財産運用益計	(1)経常収益										
基本財産運用益計	①基本財産運用益										
本事政府		1.1	_	0	0	_	_	_	0	0	0.0
事業収益   事業収益   事業収益   事業収益   事業収益   事業収益   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	基本財産党取利息										20
事業収益	基本財産運用益計	11	0	0	0	0	0	0	0	9	20
事業収益	②車業収益										
### 全部性別な			_					_		_	
無理・・	事業収益	50,740	0	1,164	34,000	0	0	0	180	0	86,084
無理・・	委託料収益	1.400	0	0	0	4.334	354	2.420	0	0	8,508
事業収益計			_	226				·	450	0	
②受取補助金字   受取利用   日本	I										
要取公共回体補助金	事業収益計	52,140	0	1,500	34,000	5,669	354	2,420	630	0	96,713
要取公共回体補助金	③受取補助全等										
受政権制助金等計 ④検収益 受政利息 日本の					_			_	_	_	
受取補助金等計 (多権収益 受取利息 目 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	世界公共団体補助金	44,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	45,000
受取補助金等計 (多確収益 20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	受取民間補助金	188	0	0	0	0	0	0	0	0	188
(2)経収益											
要取利息 1 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 24 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		44,100	1,000	U	U	U	U	U	U	U	40,100
雑収益計 1 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 24 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	<ul><li>④雑収益</li></ul>										
雑収益計 1 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 24 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	受取利息	<sub>1</sub>	n	n	1	n	n	Λ	Λ	n	2
離収益計 96,340 1,000 1,500 34,001 5,669 354 2,420 653 33 141,900		<u> </u>							-	-	
接来要及び管理費  事業費及び管理費  期音たな卸高	I	0									24
事業費及び管理費	雑収益計	1	0	0	1	0	0	0	0	24	26
事業費及び管理費	経堂収益計	96 340	1 000	1 500	34 001	5 669	354	2 4 2 0	630	33	141947
期音とな知高		30,070	1,000	1,500	5 1,001	5,000	004	۷,۲۷	000	00	, , , , , , , , ,
事業費及び管理費 期首たな創高					車業	<b></b>				<b>告</b> 理書	
仕入高	事業費及び管理費				7-7	<b>.</b> .				日任兵	
仕入高	<b>期</b> 首たか知喜	4717	0	0	1 847	0	0	0	0	0	6,564
期末たな印高		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						_			
受負報酬 39,625 1,085 0 0 0 0 0 0 0 300 1,059 42,0	1 1 1 1	16,500	U	0		0	0	650	0	0	
登員報酬 39,625 1,085 0 0 0 0 0 0 0 300 1,059 42,01 42,01	期末たな卸高	<b>▲</b> 4,717	0	0	<b>▲</b> 1,847	0	0	0	0	0	<b>▲</b> 6,564
給料手当 臨時雇賃金 1,816 5月引当金繰入額 福利厚生費 7,619 229 0 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0	Λ	0	0	0	0	0	0	423	423
臨時雇賃金       1,816       0       0       796       0       0       0       0       266         賞与引当金線入額       7,619       229       0       5       0       <		-	-				-				
漢字引当金線入額 7.619 229 0 5 0 0 0 0 0 50 200 8.16 次音交通費 913 0 0 0 91 0 0 0 0 50 200 8.16 次音交通費 913 0 0 0 91 0 0 0 0 0 280 1.28 近温連接費 1.497 0 1 1 190 19 1 1 178 50 95 2.0.0 注意 1.497 0 2 1 0 0 0 0 0 0 0 91 4.20 1.28 当時 連結「異雄情」費 7 0 2 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1	給料手当	39,625	1,085	0		0	_	0	300	1,059	
護与引当金繰入額 7,619 229 0 5 0 0 0 0 0 50 200 8,16 次費交通費 7,619 229 0 5 0 0 0 0 0 50 200 8,16 次費交通費 913 0 0 0 91 0 0 0 0 0 280 1,28 法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法法	臨時雇賃金	1,816	0	0	796	0	0	0	0	0	2,612
福利厚生養 7,619 229 0 5 0 0 0 0 0 0 20 280 1,21	常与引头全编入菊	0	Λ	0	0	۸ ا	٥.	0	0	0	C
旅費交通費		- 1	- 1	-					-	-	•
通信運搬費 1.497 0 1 190 19 1 178 50 95 2.03 2.03 2.03 2.03 2.03 2.03 2.03 2.03	福利厚生費	7,619	229	0	5	0	_	0	50	200	
通信運搬費 1.497 0 1 190 19 1 178 50 95 2.03 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	旅費交通費	913	0	0	91	0	0	0	0	280	1,284
## 25		1 407	0	1	100	10	1	170	50	0.5	
什器備品減価償却費				,							
ファーケーエア減価償却費 192 0 0 82 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	建物・建物付属設備減価償却費	3,089	U	850	170	0	0	0	0	91	4,200
リース資産減価償却費 消耗什器備品費       0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	什器備品減価償却費	7	0	2	1	0	0	0	0	1	11
リース資産減価償却費 消耗什器備品費       0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	ソフトウェア減価償却费	102	Λ	0	82	۸ ا	٥.	0	0	0	274
消耗什器備品費 871 50 72 670 0 0 0 0 20 24 1,70 6 6 6 6 6 15 6,421 347 49 465 897 17.5 6 8 2 4 1 8 4 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			-	-		-	-			-	
消耗品費 871 50 72 670 0 0 0 20 24 1,70 66繕費 296 0 80 116 0 0 0 80 80 8 58 58 58 58 58 58 58 58 58 58 58 58 5	リース貧産減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
修繕費 296 0 80 116 0 0 0 0 80 8 558 日刷製本費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 23 0 0 23 0 23	消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
修繕費 296 0 80 116 0 0 0 0 80 8 558 日刷製本費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 23 0 0 23 0 23	消耗品費	271	50	70	670	0	0	^	20	24	1,707
印刷製本費											
燃料費 146 0 0 10 0 0 0 0 0 0 0 5 16 16 分換水費 12,612 0 800 835 2,188 6 0 0 0 426 16,86 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16 16,86 16 16,86 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16				80							580
燃料費 146 0 0 10 0 0 0 0 0 0 0 5 16 16 分換水費 12,612 0 800 835 2,188 6 0 0 0 426 16,86 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16,86 16 16 16,86 16 16,86 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	23	0	23
光熱水費 12,612 0 800 835 2,188 6 0 0 426 16,86		146	Λ	Λ	10	Λ	Λ	Λ			161
賃借料 保険料       1,188       0       48       250       0       0       1       0       559       2,04         保険料 諸謝金       468       0       80       60       27       0       0       0       12       64         租税公課       3,791       0       957       1,362       15       0       7       0       0       6,12         支払負担金       20       0       0       0       0       0       0       0       100       310       43         委託費       7,184       0       1,566       615       6,421       347       49       465       897       17,54         会議費       0				-		_			-		
保険料 468 0 80 60 27 0 0 0 0 12 64 13 13 13 13 14 12 8 14 15 8 1 13 14 12 8 14 15 10 3 15 1 14 12 12 8 14 15 10 1 14 12 14 14 12 15 15 10 10 10 14 12 15 16 10 10 10 14 12 15 16 10 10 10 14 12 15 16 10 10 10 14 12 15 16 10 10 10 14 12 15 16 10 10 10 14 12 15 16 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10									_		
保険料 468 0 80 60 27 0 0 0 0 12 64 13 13 13 13 14 12 8 14 15 8 1 13 14 12 8 14 15 1 13 14 12 8 14 15 1 13 14 14 12 8 14 15 1 13 14 14 12 18 14 15 1 13 14 14 12 18 14 15 1 13 14 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 15 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	賃借料	1,188	0	48	250	0	0	1	0	559	2,046
諸謝金     0     0     0     0     0     0     0     200     0     200       租税公課     3,791     0     957     1,362     15     0     7     0     0     6,13       支払負担金     20     0     0     0     0     0     0     0     100     310     43       委託費     7,184     0     1,566     615     6,421     347     49     465     897     17,54       会議費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       設営費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       出展料     2,660     0     0     1,140     0     0     0     0     0     0       近告宣伝費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       麦外費     0     <	保険料	468	n	80	60	27	Ω	n	n	12	647
租税公課 3,791 0 957 1,362 15 0 7 0 0 6,13			-				-				
支払負担金     20     0     0     0     0     0     100     310     43       委託費     7,184     0     1,566     615     6,421     347     49     465     897     17,54       会議費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       設営費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       出展料     2,660     0     0     1,140     0     0     0     0     0     0       手数料     3,079     0     0     632     3     0     1,586     0     0     5,30       涉外費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     190     19       支払利息     0     0     0     0     0     0     0     0     0     1,288     4,757     148,22       審業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,22		- 1		-	_	_					200
委託費     7,184     0     1,566     615     6,421     347     49     465     897     17,54       会議費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       設営費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       出展料     2,660     0     0     1,140     0	租税公課	3,791	0	957	1,362	15	0	7	0	0	6,132
委託費     7,184     0     1,566     615     6,421     347     49     465     897     17,54       会議費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       設営費     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0       出展料     2,660     0     0     1,140     0	支払負担金	20	0	0	Ω	n	n	n	100	310	430
会議費 設営費       0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							_				
設営費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				· ·							1 /,544
出展料 2,660 0 0 1,140 0 0 0 0 0 3,80 広告宣伝費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 5,30 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
出展料 2,660 0 0 1,140 0 0 0 0 0 3,80 広告宣伝費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 5,30 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	設営費	n	0	0	Ω	n	n	n	0	n	C
広告宣伝費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 5.30 5.30 5		- 1			-				_		2000
手数料     3,079     0     0     632     3     0     1,586     0     0     5,30       渉外費     0     190     19     15       事業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2       経常費用計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2									-		3,000
渉外費     0     0     0     0     0     0     0     0     50     55       支払利息     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     190     15       雑費     45     0     7     3     0     0     0     0     122     17       事業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,22       経常費用計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,22	広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
渉外費     0     0     0     0     0     0     0     0     50     55       支払利息     0     0     0     0     0     0     0     0     0     0     190     15       雑費     45     0     7     3     0     0     0     0     122     17       事業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,22       経常費用計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,22	手数料	3 079	Λ	n	632	.3	Λ	1.586	n	n	5,300
支払利息     0     0     0     0     0     0     0     0     190     190       雑費     45     0     7     3     0     0     0     0     122     13       事業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2       経常費用計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2			-	-			-			_	
雑費     45     0     7     3     0     0     0     0     122     12       事業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2       経常費用計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2									-		50
事業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2       経常費用計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2	支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	190	190
事業費及び管理費計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2       経常費用計     103,618     1,364     4,463     21,228     8,673     354     2,471     1,288     4,757     148,2	雑費	45	n	7	3	n	n	Λ	Λ	122	177
経常費用計 103,618 1,364 4,463 21,228 8,673 354 2,471 1,288 4,757 148,2											
	経常費用計	103,618	1,364	4,463	21,228	8,673	354	2,471	1,288	4,757	148,216
- 当期終室博家類   ▲ /2/8  ▲ 364  ▲ 2063  12773  ▲ 2004  - 0  ▲ 51  ▲ 659  ▲ 4794  ▲ 69	当期経常増減額	▲ 7,278	▲ 364	▲ 2,963	12,773	▲ 3,004	0	<b>▲</b> 51	▲ 658	<b>▲</b> 4,724	▲ 6,269

(単位:千円)

									(+14	.     1/
科目	公益目的事業会計				収益事業	<b>美等会計</b>				
	公1	公2	収1	収2	他1	他2	他3	他4	法人会計	合計
	地場産業 振興事業	人材育成 事業	施設賃貸 事業	販売促進 事業	共用施設 維持管理 事業	南部曲4家 地場産品普 及宣伝事業	地場産業 普及啓発 事業	交流促進 事業		
2. 経常外増減の部										
(1)経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,161	364	2,963	<b>▲</b> 12,773	3,004	0	51	658	3,572	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 5,117	0	0	0	0	0	0	0	<b>▲</b> 1,152	<b>▲</b> 6,269
当期一般正味財産増減額	▲ 5,117	0	0	0	0	0	0	0	<b>▲</b> 1,152	<b>▲</b> 6,269
一般正味財産期首残高	390,765	0	106,180	29,466	0	0	0	0	▲ 19,922	506,489
一般正味財産期末残高	385,648	0	106,180	29,466	0	0	0	0	<b>▲</b> 21,074	500,220
Ⅱ 指定正味財産増減の部 ①基本財産運用益										
基本財産受取利息	11	0	0	0	0	0	0	0	9	20
基本財産運用益計	11	0	0	0	0	0	0	0	9	20
②一般正味財産への振替額										
一般正味財産への振替額	11	0	0	0	0	0	0	0	9	20
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	19,000	0	0	0	0	0	0	0	8,370	27,370
指定正味財産期末残高	19,000	0	0	0	0	0	0	0	8,370	27,370
Ⅲ 正味財産期末残高	404,648	0	106,180	29,466	0	0	0	0	<b>▲</b> 12,704	527,590